

平成16年度のごみの現状

【長岡・越路・三島地域のごみと資源物の量】

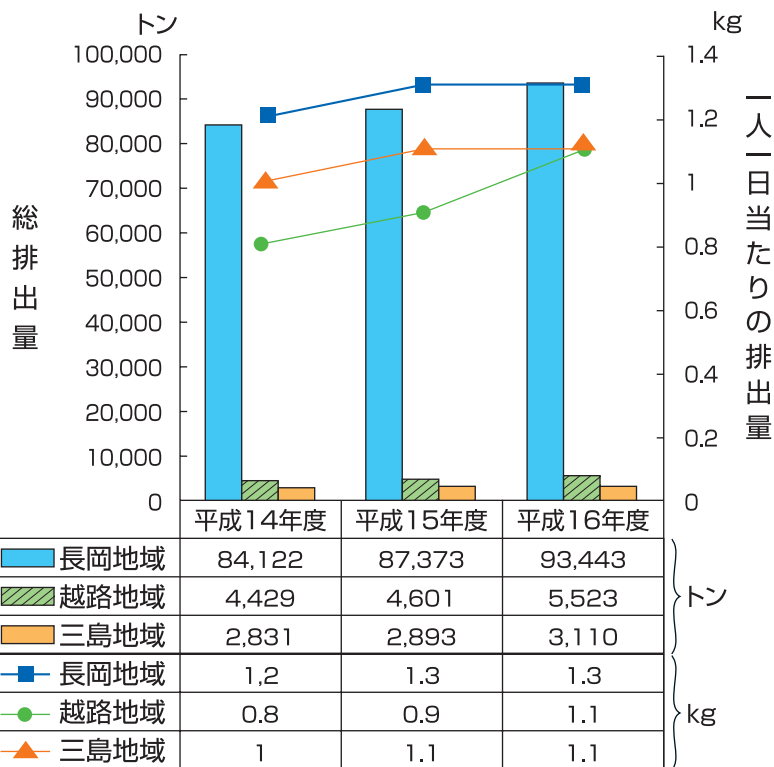
平成16年度の長岡地域のごみと資源物の総量は約93,000トン、住民一人一日当たりに換算すると約1・3キログラム（新潟県平均は、1・2キログラム）のごみを出したことになります。リサイクル率は前年度に比べ4・5%上がり、15・6%になりました。

越路地域は約5,500トン、住民一人一日当たりに換算すると約1・1キログラムのごみを出したことになります。リサイクル率は前年度に比べ6・8%上がり、18%になりました。

三島地域は約3,100トン、住民一人一日当たりに換算すると約1・1キログラムのごみを出したことになります。リサイクル率は前年度に比べ3・9%上がり、8・3%になりました。

3地域とも、昨年10月にごみ改革を実施したにもかかわらず、年間のごみの量が増えています。これは、主に家庭ごみ有料化直前に例年の約6倍もの「燃やさないごみ」と「粗大ごみ」が出されたことによるものです。

平成16年度 3地域のごみ排出量



【長岡・越路・三島地域のごみ処理経費】

この3地域は、長岡地区衛生処理組合（平成17年3月末日解散）として、ごみ処理を行ってまいりました。

平成16年度の3地域のごみ処理経費は、約24億8,500万円です。資源物処理経費の中には、昨年10月から分別を始めた「プラスチック容器包装材」と「枝葉・草」の処理経費が含まれています。

平成16年度3地域のごみ処理経費 (単位:百万円)

